

17-2 教職に関する科目（連携教職課程（美術））

授 業 科 目	単 位 数
美術教育の未来を考える	2
絵画Ⅱ A	2
絵画Ⅱ B	2
絵画演習Ⅰ	2
絵画演習Ⅱ	2
映像メディア表現	2
工芸演習	2
20世紀の美術理論と現在	2
美術理論・美術史	2
彫刻特別演習	2
地域ワークショップデザイン	2
美術科教育法Ⅰ	2
美術科教育法Ⅱ	2
美術科教育法Ⅲ	2
美術科教材開発実践研究	2

上記の科目は、進級要件、卒業要件及び成績評価（GP・GPA）に算定されない。

18 学芸員資格に関する科目

授 業 科 目	単 位 数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3

上記の科目は、進級要件、卒業要件及び成績評価（GP・GPA）に算定されない。

免許教科 中一種免・高一種免「美術」 <令和5年度開設 連携教職課程>

各項目に含める ことが必要な事項	授 業 科 目	中一種免		高一種免	
		必修単位数		必修単位数	
		必修	選択	必修	選択
絵画（映像メディア表現を含む。）	メディア情報論	2		2	
	メディア表現	2		2	
	メディア表現演習Ⅰ（メディアアート）		2		2
	メディア表現演習Ⅰ（インスタレーション）		2		2
	アート表現基礎	2		2	
	絵画演習Ⅰ＊	2		2	
	絵画演習Ⅱ＊		2		2
	絵画ⅡA＊		1		1
	絵画ⅡB＊		1		1
彫 刻	彫刻研究	2		2	
	彫刻特別演習＊		2		2
デザイン（映像メディア表現を含む。）	映像メディア表現	2		2	
	デザイン表現演習Ⅰ（映像とデザイン）		2		2
	デザイン表現演習Ⅰ（視覚伝達デザイン）		2		2
	写真画像保存技術概論		2		2
	スタディスキル： ビジュアルコミュニケーション〔教養教育科目〕		2		2
	イノベーション教育科目： アーツ・アンド・テクノロジー〔教養教育科目〕		2		2
工芸（中一種免「美術」取得に関してのみ、「教科に関する科目」の単位として認められる。）	工芸表現と技法－木工／金属	2			
	工芸演習＊		2		
美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	美術概論	2		2	
	芸術文化論	2		2	
	先端芸術表現論		2		2
	美術理論・美術史＊		2		2
	20世紀の美術理論と現在＊	2		2	
	美術教育の未来を考える＊	2		2	

連携教職課程とは、教員免許を取得するプログラム（教職課程）を複数大学で連携して開設する制度です。

この制度では、連携して特色ある科目を新設して、質の高い教員の養成を目指すとともに、免許取得希望者の履修選択肢を広げます。

四国5国立大学では、令和5年度からこの連携教職課程を開設します。

＊他大学の連携開設科目です。必修科目である「絵画演習Ⅰ」，「20世紀の美術理論と現在」，「美術教育の未来を考える」を含め，8単位を修得するよう履修してください。

その他詳細は連携教職課程 HP（<https://shikoku-5university-network.or.jp/business/02/renkeikyou.html>）を参照してください。